

平成28年3月22日

保護者 様

尼崎市立立花西小学校  
校長 米田 浩

## 平成27年度学力・学習状況調査結果の概況について

春陽の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は本校教育の推進にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、年度末にあたり、平成27年4月に実施しました6年生対象の「全国学力・学習状況調査」の結果に基づいて、本校の学力についてまとめました。本年度の結果を元に、次年度も学力向上に向けて取り組みを進めたいと考えております。次年度も変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 1 各教科の概要（平均正答率の全国平均との比較）

各教科の平均正答率を見ると、すべてで全国を上回っています。

- 【国語A：主として知識】では、3.0ポイント上回っています。
- 【国語B：主として活用】では、5.3ポイント上回っています。
- 【算数A：主として知識】では、2.7ポイント上回っています。
- 【算数B：主として活用】では、5.0ポイント上回っています。
- 【理科】では、2.1ポイント上回っています。

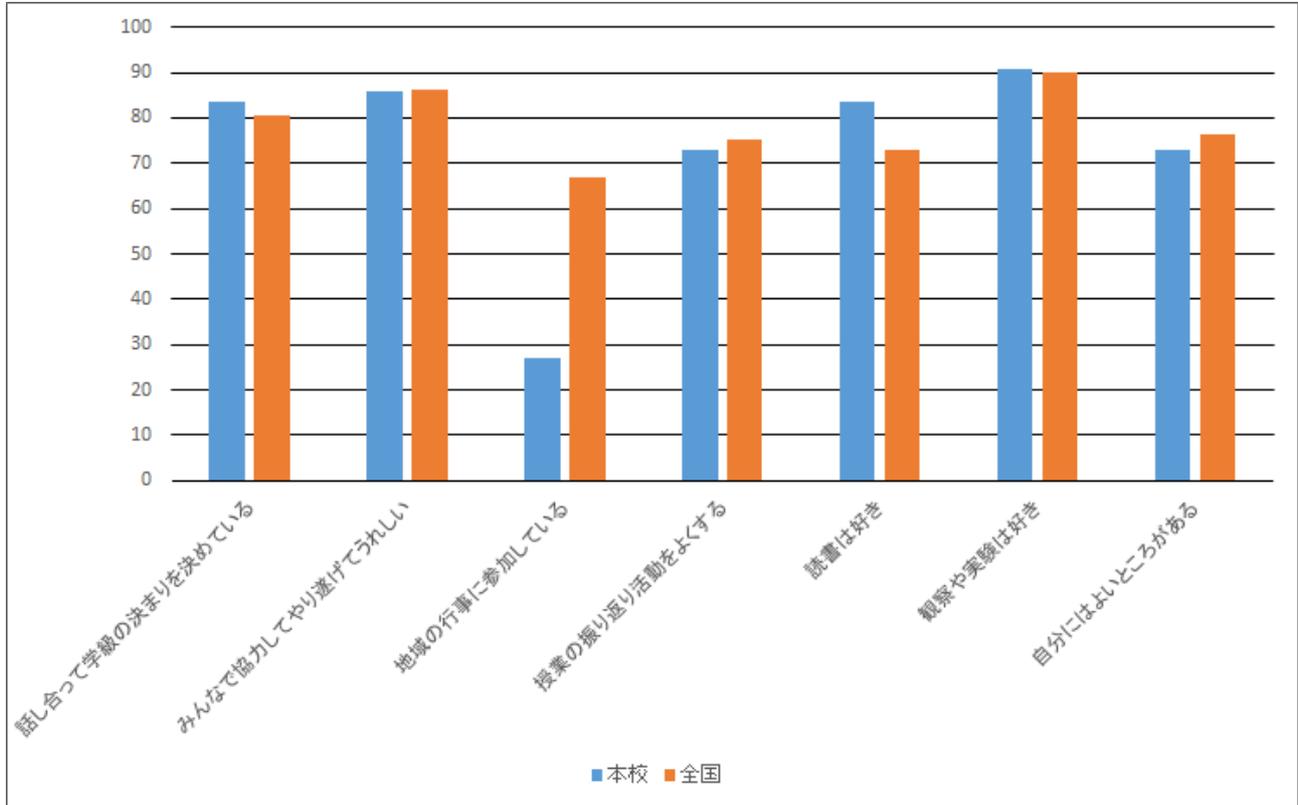
### 2 各教科の観点別・領域別の状況（全国平均との比較）

- 【国語A】観点別では、「話す・聞く」、「書く」、「読む」、「言語事項」とも全国より高く、特に「話す・聞く」では10.5ポイント、「書くこと」では4.6ポイントも上回っています。「コラムの中の筆者の引用を書き抜く設問」では5.2ポイント、「聞き方の説明として適切なものを選択する設問」では10.5ポイント上回っています。これは本校が継続している「書くこと」の研究の成果の表れだと思えます。
- 【国語B】観点別では、すべての観点で全国平均より高く、特に「書くこと」では、5.2ポイント上回っています。さらに、「インタビューの様子をまとめて書く設問」では12.4ポイント、「目的に応じ中心となる語や文を捉える設問」では11.6ポイント上回っています。これは、日頃より書くことについてしっかり学習している成果だと思えます。
- 【算数A】観点別では、「数量や図形についての技能、知識・理解」とも2～3ポイント全国を上回っています。四則計算においては、すべての設問で全国を上回っています。しかし、分度器による角度の計測、二等辺三角形の性質などの設問では3～9ポイント低い結果が出ています。今後、算数的活動を取り入れた学習を進めていかなければなりません。
- 【算数B】領域別では、「数と計算」、「量と測定」、「図形」、「数量関係」のすべてで全国を2～10ポイント上回っています。特に「単位量当たりの大きさの考え方をを用いてトマトを安く買う買い方や割引後の値段を問う設問」などでは11.7～14.9ポイントも全国を上回っています。
- 【理科】 観点別では、「科学的な思考・表現」、「観察・実験」、「知識・理解」のすべての観点で全国を上回っています。「顕微鏡の操作方法に係る設問」では15ポイント、「水の温まり方の実験の設問」では13.1ポイントも上回っています。しかし、「振り子の運動に係る設問」や「電磁石に係る設問」など、3～7ポイント下回っている設問もあります。今後、操作や実験に係る内容を重点項目として指導に生かしていこうと考えます。

### 3 学習状況調査について

学習状況調査は、児童が学校や家庭でのようすについて、アンケート項目に答えた割合（％）です。学習関係についての意識では全国レベルですが、地域の行事によく参加する割合が極端に低いのが気になりました。実際には、本校の児童は低学年から高学年までよく行事に参加している方だと思います。

－「子どもの意識や生活」の全国との比較－



今後とも、学校と家庭と地域でしっかり連携して、児童の学力を高め、健全に育てていくため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 4 学力向上に向けての学校の取り組み

#### (1) 支援体制を充実する

今年度の学力・生活実態調査の結果から見えてきた本校児童の弱い点を克服し、さらなる学力向上をめざすため、低学年には教育支援員を中心に教科指導における支援を行っていきます。中学年には「放課後学習」を充実させるとともに、高学年へとスムーズにつながるよう学習習慣の確立を図ります。高学年には、新学習システムの教員を配置し、算数の少人数指導や理科・社会などで教科担任制をとるなど、指導方法の工夫や充実を図り、分かる授業の実現に努めてまいります。

#### (2) 学習意欲を高める

今年度も自主学習ノートを課し、家庭学習の習慣化を進めてきました。かなり定着し、学力向上に寄与しているため、来年度も引き続き実施いたします。さらに、今年度更新整備されたタブレットPCや実物投影機などのICT機器を活用して映像や写真を効果的に提示するなど、児童の学習意欲を高めるための効果的な方法を考えていきたいと思っております。

#### (3) 学力補充の機会を確保する

毎週木曜日を学力補充の日とし、学級で担任による学力補充を行ったり、中学年は週2回の放課後学習を行ってきました。放課後学習には参加児童は意欲的で出席率も高く、家庭学習の定着に一定以上の成果を上げています。来年度も引き続き実施していきたいと考えています。